

平成 26 年 8 月 25 日に建設消防委員会を開催し、所管する事務事業の調査を次のとおり行いました。

・清音神在本線整備事業の進捗状況及び今後の予定について

～内容～

26 年度末の完成を目指して平成 17 年度から整備中の清音神在本線整備事業について、現在の進捗状況と今後の予定について調査を行った。また、委員会終了後、工事現場の現地調査を行った。

～質疑～

問：26 年度完了予定の河川内右岸及び左岸の護岸工事、並びに富原工区の道路改良及び舗装工事が 27 年度にずれ込んだ理由は何か。

答：清音神在本線整備事業に伴う本年度の補助金が国から総社市に入らず財源不足の見込みとなったため。また、官製談合防止法違反事件により工事発注が影響を受け、施工予定だった工事ができなくなったため 27 年度にずれ込むこととなった。計画よりも遅れたことに対してお詫びする。

問：国の補助金が入らない理由は何か。

答：国の説明では、東日本大震災によって補助対象事業が、新しい橋や道路を作るといった事業から、防災事業にシフトしているためと聞いている。

問：もともと、この事業は合併事業債を活用し、26 年度中に完成することになっていた。ここに至って、国の補助金が入ってこないということは理解しがたい。市長は頻繁に上京し国との交渉もしっかりやっているが、本件についてはどうなっているのか。

答：市長は、例年の国への要望活動とは別に、改めて本事業の促進を上京し要望しており、できる限りのことはやっている。国庫補助金が入らないことは、調査したところ本市だけの問題ではなく、全国的に他の自治体も同様と聞いている。事業費は、国庫補助金以外は合併特例債を充てている。今回の補助金を棚上げし、本市の単独財源を投入してまで事業を執行することは、本市の財政を考慮して避けた方がよいと判断した。

問：来年度に工事が延びても総社市の負担は変わらないのか。

答：当初予定していた全体事業費と比較して、約 6～7 億円ぐらいは少なくてすむ。

・ 議会報告会での意見について

～内容～

平成 26 年 5 月 17 日及び 18 日に開催された議会報告会において、市民からいただいた意見のなかで、本委員会に関する意見について調査を行った。

～意見と調査結果～

意見①：市役所職員の対応が悪い。数年前、道路の舗装（改修）を頼んでいたら、朝5時に来て工事を行った業者がいた。人事異動での申し送りはできているのか。職員のコンプライアンス教育を行ってほしい。〈総社分館〉

市当局から、以前、商店街通りを特殊な舗装をかけた経緯があり、そのときには、日中気温が上がると、その特殊舗装が非常に施工しにくいということで、朝5時から施工したという報告を受けた。ただ、それは地元の近隣の方々には全て声をかけているとのことだが、当局においては、今後はその辺も職員には十分注意させ、現場としっかり調整をとりながら行うようにすることを確認した。

意見②：水内橋の改修はどうなっているか。大型車が通らないので不便だ。高梁の玉川橋は改修中だ。水内橋も改修すべきではないか。〈昭和公民館〉

高梁市広瀬の玉川橋が8月28日に開通式をするということで、玉川橋の後は水内橋ということはいつも聞いている。これまで、水内橋の改良要望は他の案件と一緒に要望していたが、今後は単独要望事項として扱い、鋭意要望していくこととした。

意見③：総社大橋の河川敷で芝を張っている。バスなどが入りにくい状態で湛井のほうから入れるようにしてほしいと市長にもお願いしている。今年の6月から使っていいとも聞いている。2、3年越しになっている。どうなっているのか。〈三須分館〉

市当局から、堤防のことについて、国土交通省高梁川河川事務所に今までの経緯や今後はこういう形にしてほしいという要望しているが、河川事務所としては、現在大型車が総社大橋の方から入っているが、湛井の方からということになると、もう完全に河川の区域の中なので、そこに進入等々というのはなかなか難しいという回答をもらっているとの報告を受け了承した。

意見④：高梁側堤防で、車は通れないが人や自転車は通れる。しかし、入口に鎖が掛かっている人や自転車は堤防法面を通り、横から入っている状況。危ないので対応してほしい。〈浅尾分館〉

総社市に対して、高梁川河川事務所からは、今の状態で歩行者や自転車が通れるのであれば通っていただいてよいという回答をもらっている。しかしながら、鎖の所が危ないということで、その箇所を少しでも改善してもらうように市当局から働きかけることを確認した。

意見⑤：井山変電所から宝福寺につながる道路が朝の通勤者の抜け道となっており
危ない。朝の7～9時だけでも進入禁止にして欲しい。〈浅尾分館〉

市当局から総社警察署に照会したところ、その道を利用されている方が奥の方にも何軒
があるので、その区間に交通規制をかけるのは難しい。例えば、ここは通学路なので7時か
ら9時までは十分気をつけて通行してくださいという任意の啓発看板を設置して対応する
ことは可能ではないかとの回答があったことを了承した。

意見⑥：少なくとも排水能力を倍にしてほしい。県の管轄とか市の管轄とか言わず、
早急に対応をお願いしたい。富原川の幅が3.5mあるのが下流で2mになっ
ている。それを直さない限り水は流れていかないのではないかと。総務課にも
その件は要望している。土木課に伝えても、市長に伝えても聞き入れてもら
っていない。〈神在分館〉

富原排水機場にポンプ2台を増設するため6月定例会で補正予算対応した。

意見⑦：神在地区の富原川に、秦地区の水が流れてきているために去年から氾濫し
ている。ポンプの台数が現在の2台では足りない。数年前から要望している
が対応していただけていない。早急に対策を考えてほしい。公民館が避難場
所になっているが、水につかるような所ではおかしい。〈神在分館〉

富原排水機場にポンプ2台を増設するため6月定例会で補正予算対応した。

意見⑧：清音神在線に関して良い道ができているが、田畑に通じる道路（一枚一枚
の田畑に入って行く道）の改修もしてほしい。〈神社分館〉

市当局から、田畑に入る昇降路については、通常の道路改良時の昇降路の規格どおりきち
んと対応できているとの報告を受けた。

意見⑨：清音神在線の道路を真備につながるように要望してほしい。そして、市道
を県道に格上げを要望してはどうか。〈神社分館〉

もともと真備につながる道になるよう都市計画決定されている。清音神在本線を市道から
県道に格上げする要望は現在も岡山県に対して行っており、今後も引き続き要望していくこ
ととした。